

クラブ ファンタジーだより

No. 27 2001・4



ごあいさつ



会長 岡田 晴美

深い緑に囲まれた岡田山を訪れる度に、こんなに美しい学びの庭が他にあるだろうか……と今更ながら、心からの感謝を覚えます。

明治40年（一九〇七）に最初の卒業生を送り出した音楽学部は、神戸女学院で最も古い学部でございます。M27 小倉末様は一九一〇年に神戸女学院卒業後、東京音楽学校（現・東京芸術大学）のピアノの教授に就任されて活躍なさいました。

神戸は一九四五年の敗戦まで、日本最大の国際的な港で、外国からの文化を全国に発信していた日本一の国際都市でありました。

この伝統ある音楽学部の卒業生が、力を合わせて研究を続け、お互いが支え合って活動しましょうという主旨の下、昭和26年（一九五

一）に先輩方がクラブファンタジーを発足させてくださいまして、今年50周年を迎えたのでございます。

音楽学部のホール、図書室などのあります校舎は、一九六二年頃から計画されましたが、学院の資金では不足の様子で、故D・ラーソン教授のご努力の下、クラブファンタジーの会員が協力することになり、当時、一ヶ月分の給料ほどの金額（現在では約三十万円でしょうか）を、卒業生が夫々に寄付を致しまして建築して頂いたものでございます。

（一九六五竣工）その後、神戸女学院100周年記念のために、講堂に現在のパイプオルガンが設置されました折にもクラブファンタジーが四百万円の寄付をし、最近も地震で倒壊しましたオルガンのパイプのために二百万円を致しましたことは皆様もご承知の通りでございます。

このように財政的にも、また精神的にも愛校心を持ち続けて来られました卒業生の団結したお心は、誠に尊いものと存じます。最近は少子化などの影響

クラブファンタジー賞



118 鳥井 亜希子（P）

昨年愛犬のために植えたチンチヨウゲに、薄ピンクの小さな花が咲きました。

時が移り行くのは本当に

早いもので、この度、クラブファンタジー賞という立派な賞を頂いて神戸女学院大学を卒業することとなり、大変名誉に嬉しく思います。この賞を自信と活力の源として一層の努力が必要と身の引き締まる思いです。女学院は、親身になって御指導下さる素晴らしい先

もあり、女子大学は難しい時代を迎えているようですが、あの戦争中でありましても、礼拝を守り、そして優秀な学生が神戸女学院への入学を熱望して全国から集っておいりましたのですから、女学院の伝統的な魅力を持てることなく進んで参りますなら、将来も明るいのではないかと存じます。また、役員の会議室として、M75 I様お身内ご所有のマンションの一室（西宮北口）をご提供頂いております。心からの感謝を致したいと存じます。

生方、細かいお心遣いでお世話下さる事務職員の方々、助け励まし支え合える大切な友人達の温かさに溢れ、その幸運な出会いのすべてが今回の受賞に繋がったと確信しております。皆様には心より厚く御礼申し上げます。今後は音楽を通して学んだことを人生の糧とし、次のステージで大きく育てていきたいと思っております。

クラブファンタジーのタベ
演奏会記録

- 1952.11.21 大阪産経会館
野崎住子 43 古畑 敬 50
(伴奏) 塚本保子 65
- 1953.5.16 神戸商工会議所
菅野瑛子 69 西占 操 66 吉岡秀子 67
塚本保子 65 崎山俱仁子 68 植村勲子 67
(伴奏) 朝倉和子 70
- 1953.11.6 大阪ガスビルホール
日下部和子 68 西川尚子 67 島田きみ子 65
岡本房子 65 横田新子 59 島 暢子 68
岡田晴美 67 畑きみ子 58
(伴奏) 伊丹多摩子 67 原 竹子 58
- 1955.7.16 精道小学校
奥地美沙子 72 清水幸子 72 香川寿満子 68
今林孝子 63 木村洋子 71 北岡三和子 72
魚住千代子 72 今井たみ 52 竹内秋子 72
那須佑子 62 村上佳子 57
(伴奏) 高津澄子 61 横田新子 59
- 1956. — 精道小学校
吉川巳代江 70 菊池美保 73 紀 道子 73
魚住千代子 72 佐藤三和子 72 呉竹秋子 72
(伴奏) 伊藤美沙子 72
- 1957.6.8 神戸新聞会館
辻 智美 74 塚本保子 65 安見泰子 66
周 麗麗 74 村上佳子 57 宇治田弘子 74
(伴奏) 高橋文子 74 横田新子 59
ハウスライト先生と K. C. 音楽学部コーラス
- 1958.9.16 神戸国際会館
尾崎文子 75 吉川巳代江 70 内田聡子 67
木村洋子 71 中島淑子 75 片岡靖子 75
向井久美子 74 松枝良子 67 鈴木奈津子 75
(伴奏) 平木洋子 75 吉田文子 74
中島多摩子 67
- 1959.7.6 神戸国際会館
塚口教会建設資金援助のため
畑きみ子 58 塚本保子 65
(伴奏) 豊田寿子 61
- 1960.11.4 神戸国際会館
大石明子 77 堀口邦子 76 新庄美沙子 75
松本勝代 77 桑田絲子 76 大槻道子 77
加藤信子 76 瀬田弘子 74 井原宏子 77
(伴奏) 横山容子 77 八木美与子 76
実方恵美子 77
- 1962.5.15 神戸国際会館
土屋知加子 79 今嶺尚子 79 横山容子 77
長治邦子 79 下田閑子 63 岡田桜子 74
ラッソン先生と K. C. 音楽学部コーラス
- 1971.12.7 毎日ホール
(20周年記念コンサート)
岡田晴美 67 内田聡子 67
●1972.9.19 兵庫県民小劇場
安見泰子 66 桑田絲子 76
●1973.11.9 兵庫県民小劇場
店村真知子 89 上柳明子 86 萩本節子 89
小椋典子 88 松永みどり 88
(伴奏) 篠原節子 89 志村雅子 88
頭谷三綾子 85
●1976.10.8 兵庫県民小劇場
奥村智美 74 山内祝子 80
●1977.12.21 兵庫県民小劇場
坪田暁子 93 黄堂英美 90
(伴奏) 篠葉真理子 93 高倍美知子 90
●1978.10.9 兵庫県民小劇場
篠葉真理子 93 三本陽子 92 山内鈴子 91
片倉美千子 94 寺岡孝子 94 田中淳子 94
橋本有子 92
(伴奏) 内尾陸子 94 鍋島治子 95
●1979.10.28 兵庫県民小劇場
奥千恵子 95 後藤恭栄 92 芦田杏子 86
北村真理 96 平井満美子 95 松井智恵 95
有沢智美 93 永井麻利子 91
(伴奏) 田中景代 96 鍋島治子 95
丸山光幸 95
●1980.10.16 兵庫県民小劇場
鍋島治子 95 久保礼子 84 菊池由子 95
齋藤言子 94 松崎裕子 94
(伴奏) 中出安子 95 内尾睦子 94
●1981.5.8 兵庫県民小劇場
秋原恵子 97 津島なをみ 97 遠越祐子 97
朝日雅子 97 荒田祐子 97 白壁順子 97
(伴奏) 田中由紀 97 田中景代 96
小松典子 97
●1982.10.22 兵庫県民小劇場
牧 淑子 98 鳥居和世 96 昆 優里 95
八木直子 96 蒲原さなみ 99 川端蓉子 98
(伴奏) 田川敦子 99
小屋昌子 97 山口カヨ 98 田中景代 96

座談会

50年を振り返って



出席者

- 53 師 那須美恵子 58 嗣 畑きみ子
 - 60 嗣 高倍幸子 62 那須佑子
 - 63 研 大橋 敏 68 島 暢子
 - 71 中山光子 岡田会長 他
- 役員四名

●本日はお忙しい中お集まり頂き有難うございます。早速ですが、クラブファンタジーはどの様ないきさつで出来たのでしょうか。

●美田先生、新庄先生、田中先生、武藤先生が集まって「音楽学部の卒業生が、いろいろと活躍しているのに、それを記事に残したり発表するなどして、皆さんに喜んで頂ける事はできないかしら。そんな会を作りたいね。」という事でできた様です。

●当時の音楽学部長の藤田とき先生宅で、小さい集まりがよくありました。

●美田先生が、「せっかく勉強会やレコード鑑賞会

●何かご苦労はありましたか。

●私是一九五三年に卒業しましたが、その卒業式の午後には神戸のYMCAで歓迎会をして下さいました。美田先生が中心になり、名前の由来などの話を伺いました。又YMCAをお借りして和声学の勉強会やレコード鑑賞会

●神戸国際会館の常務さんでもあった小寺巖氏が、ずっとお世話して下さいました。女学院のファンという方で随分助けて頂きましたね。

●最初の頃は決まった会費は無かったですね。入会金があったと思います。

●第一号のファンタジーだよりの発行は一九七五年で、第二号には「通信費納入のお願い」という記事がありますね。

●才能があるのに卒業して消えていってしまうのは残念だ。もつとお互いに励まし合って勉強しないといけない。勉強会のよいうなものでもよいし、演奏を聴いていただく事でもよいし、ともかく色とりどりの音楽のファンタジーが浮かぶままにやってみよう。」とおっしゃいました。

●演奏旅行も何度かありましたが、音楽館で公開レッスンもありましたね。

●昔は、音楽会のチケットに入場税がかかり、税務署に申告しなくては行けませんでしたが。会計の仕事は本当に大変で、よく夜中までかかりました。

●自分か払ったかどうか忘れてしましますから、何

年分かをまとめて納入するとか、終身会費にするとか出来ないものでしょうか。

◎新会員には卒業時に十年分まとめて一万円を振込んで頂いておりますが、終身会費となると、めぐみ会の分もあるのでどうするのが一番よいか考えているところです。クラス委員さんが、一クラス分まとめて納入して下さる学年もあって、助かっています。

◎これからはコンピュータで管理していきたいと思っています。

◎クラブファンタジーの夕べには、新人が出演していた様に思うのですが、

出演者の人選はどの様になさっていますか。

◎例年、音楽学部の先生方

に出演者をご推薦いただきよう依頼のお手紙を差し上げていました。皆様のご多忙の為なかなかお返事がいただけず、個人的に何度もお願ひして、やっと出演者が決まるという状況でした。

◎ここ二、三年は将来を期待されてデビューした方々と既に活躍中の方々に、ご出演を依頼しております。大勢の方が会場に来て下さる様になり、今回は満席の盛況でした。

◎次は五十周年記念演奏会です。最も注目を浴びている方々が出演して下さい。

ることが決まり、期待でいっぱいです。

◎とても楽しみです。ところで、最近の学生さんは礼拝にあまり出席しないと聞いていますが...

◎キリスト教の精神を受けついできた伝統が消えてしまふのは残念なことです。やはり女学院だけが持っている良い部分を大切に守り続けて欲しいですね。

◎昔は先生方が「礼拝に出席しなさい。」と注意なさるので、どうやってエスケープしようかと知恵を絞ったこともありましたが...(笑)

◎あのころは毎朝礼拝に出るのが当然でしたから...

◎話は変わりますが、もう少し卒業生を専任に起用していただきたいですね。学生達の大きな学習意欲につながるでしょうから。

◎音楽学部の先生方との連絡をもっと密にしないと

いけませんね。同窓生達の希望を伝えていく事は、とても大切な事ですものね。

◎本日は、貴重なお話を伺わせて頂き有難うございました。

◎美田 節子 52

英文科、同大、音楽部

卒。ミシガン州立大学にて

修士号、博士号(音楽教育

理論)を取得。

元音楽学部教授

元お茶の水女子大教授

元武蔵野音大講師

新庄 順子 M45 M47

元音楽部専任教師(ピアノ担当)

田中 千代 M46 M48

元音楽部専任教師(ピアノ担当)

武藤 芳 M44

元音楽部教師(ピアノ担当)

藤田 とき M31

元音楽部専任教師(ピアノ担当)

元音楽学部教授(現在の音楽学部長)

- 1983.10.28 兵庫県民小劇場
頭谷三綾子 85 久保佳永子 88 苗村紀子 85
魚住千代子 72 橋本保子 86 真田和子 87
道幸明美 93 山口香子 86 久保礼子 84
(伴奏)坂井真理子 93
- 1984.10.31 兵庫県民小劇場
岩田朋子 100 小林城光恵 86 湊 朱美 77
中尾仁美 100 山田郁子 100 末廣孝子 94
関由利子 86
(伴奏)内田博世 100 堀 早苗 89
- 1985.10.25 兵庫県小劇場
氏田敬子 101 須田麻起子 95 鈴木順子 101
西田久美子 90 山本基子 100 斎藤真理 101
(伴奏)飯野友子 101 堀切尚子 101
内田博世 100 山内鈴子 91
- 1986.10.24 兵庫県民小劇場
岡本美生子 101 大内山裕美子 91
上田佳子 100 尼子 操 100 渡壁絵美 100
蓮江久美子 84 石原恭子 86 飯野奈津子 75
飯野友子 101 (伴奏)内田博世 100
- 1987.10.29 兵庫県民小劇場
池田麻里 103 小堀加寿子 98 松村美知子 90
島田準子 101 吉野桂子 103 田中由紀子 85
(伴奏)堀切尚子 101 山口加代 98
- 1988.11.15 兵庫県民小劇場
会田裕美子 104 大江美香 104 二滝範子 96
藤井裕子 92 木澤由美 104 丸尾勝代 77
(伴奏)斎藤明美 104 岩村由紀 90
- 1989.10.25 兵庫県民小劇場
笠井節子 104 俣 京子 104 林 規子 100
水田順子 105 井澤明子 104 内海節子 89
(伴奏)廣瀬裕子 105 原納潤子 104
岩村由紀 90
- 1990.11.21 宝塚ベガ・ホール
濱野三華 105 端坂仁美 102 太宰まり 92
西村さく子 102 鹿島満美 104 木岡基子 104
(伴奏)松田はるひ 102 俣 京子 104
- 1991.12.12 いずみホール
(40周年記念コンサート)
黒瀬紀久子 92 山内鈴子 91 大川内玲子 87
南 祐子 86 松永みどり 88 荒田祐子 97
斎藤言子 94 田中淳子 94
(伴奏)内尾睦子 94 神吉 泉 105
- 1992.10.19 宝塚ベガ・ホール
入谷知子 91 中矢紀子 109 鈴木貴子 103
星島佐吉子 106 石田恭子 102 山本牧子 102
(伴奏)池田育子 106 氏田敬子 101
池田純子 102
- 1993.11.18 宝塚ベガ・ホール
田中規子 110 土橋都子 106 一瀬美子 107
細見由紀子 109 織田郁子 108
田中万由里 105 (伴奏)藤溪優子 108
氏田敬子 101 鳥 敏子 108
- 1994.11.8 宝塚ベガ・ホール
中山美奈子 111 奥村真理 100
肥塚麻紀子 109 前田直子 105
本田淳子 109 森川華世 109
(伴奏)川本佳代子 109 滝田純子 110
島崎央子 109
- 1995.11.13 宝塚ベガ・ホール
川本佳代子 109 桐田由希子 108
岩崎美穂 103 築野友理香 109
三澤多加子 101 中谷純子 109
(伴奏)中道ゆう子 109 酒井百合子 101
川鍋あづさ 109
- 1996.11.8 宝塚ベガ・ホール
日置真由美 111 前田真由美 109
渡辺啓子 108 川崎佳子 110 片桐聖子 109
小林 彩 111 木下千佐子 109
(伴奏)小幡麻紀 111
- 1997.11.10 宝塚ベガ・ホール
中島順子 110 佐藤仁美 111 前田綾子 111
小幡麻紀 111 田中潤子 94 黒瀬紀久子 92
(伴奏)中矢紀子 109
- 1998.11.20 宝塚ベガ・ホール
菊本恭子 109 小池 泉 105 松木真理子 110
丸山有子 92 南 祐子 86
(伴奏)中道ゆう子 109 石井なをみ 97
- 1999.11.1 宝塚ベガ・ホール
秋田直美 109 福岡千夏 113 藤本真基子 112
井上和世 86 大川内玲子 87
(伴奏)森田有香 110
- 2000.11.16 宝塚ベガ・ホール
山内鈴子 91 濱田あや 111 黄堂英美 90
長谷川博子 108 唐澤まゆ子 110
(伴奏)岩田朋子 100 山岸千明 108
山岸陽子 110



演奏旅行の思い出

63 冊 大橋 敏



それは一九六二年か三年頃の暑い夏の事でした。クラブファンタジーも岡田山だけに引き籠ってはいないで演奏旅行をしなくてはと、74奥村(辻)智美さん、77丸尾(松本)勝代さんに、私が付き添って高松の明善学園と広島女学院に行く事になりました。何しろ昔の事で、新幹線も瀬戸大橋も無かったので、在来線と船を乗り継いでやっと高松に辿り着いたものでした。

宿には、当時としては珍しく、クーラーがあったので、私たちは大喜びで、その前に陣取って長い間涼みしました。さて翌朝、起きてみると、歌う筈の丸尾さんが「私・声が・出なくなりました。」とかすれた声で言ってきたのでびっくり。話もろくにできない位だったのでピアノと歌の二人しか出演者がいないのにどうしようかとゾッとしました。慌ててうがいと吸入に必死になった結果、何とか歌声だけは出るようになって、無事に舞台を果たし、ホッとしました。奥村さんのピアノも美しく、高松の企画者63石井(萱)さんも大変喜んでお寿司とてんぷらをご馳走してくださったので、四国の美味をお腹いっぱい頂きました。次の日、丸尾さんは倉敷で耳鼻科のお医者様に診て戴き、一同広島へと向かいました。

とところが広島に着くと今度は奥村さんが腹痛で倒れてしまいました。急速、同窓生のご主人のお医者様にお願いをして薬を戴いたところ、四時間毎に飲む抗生物質だった為、寝不足で朝も中々起きられない状態でした。とにかく奥村さんにはぎりぎりまで休んでもらう事にして、私達二人は先ず、会場の広島女学院に行きました。

プログラムの第一部を済ませて待っていると、もう白いドレスに着替えた奥村さんがタクシーで駆けつけ控え室にも入らずそのままステージまで行ってしまいました。どうなる事かと固唾を飲んでいた私達の耳に、ベートーベンのソナタ月光の第一楽章が、いつものように静かに響いてきました。このときの安堵の気持ちは三十数年たった今も忘れられません。後で奥村さんに訊くと、その朝、どうしても弾かなくてはと、起きるなり顔も洗わずにドレスを着て、夢中で会場に着いたもののここで腰掛けたりしたら、もう立てなくなりそうだと思ったので、直接ステージまで行ってしまったのだそうです。私はまだ若かったお二人に、演奏者としての精神と自覚があった事に今でも驚かされています。これが、私の一生に一度の肝を冷やした演奏旅行の付添い人の思い出です。

ファンタジーコーラス

76 桑田 絲子

ファンタジーコーラスは昭和五十八年六月に当時のクラブファンタジー会長・故下里先生が中心となられて、ちょうどその頃編纂された讚美歌第二編を歌いましょうと、広くファンタジー会員に呼びかけられた事から始まったと伺っております。現在52回の大先輩から89回までの二十人程で和氣藹々と楽しく歌っています。



下里先生が亡くなられた後、適任者が見つかるまでとお引き受けして早十年余、途中で次をお願いしようと思っていた方が天に召された事は、残念でなりません。讚美歌の他、中田喜直さんの作品や、「故郷の四季」など、少人数に合った曲を歌いながら、めぐみ会追悼会、地区会等へのサーブス、又ホスピス訪問など、何かKCM卒業生らしい活動をと心がけてきました。

思いきり声を出して新曲に取り組み、又時にはハンドベルを演奏するなど、目と手と頭を同時に使うのが老化防止にも役立つのではないかと・・・。

メンバーの中には老人ホームでの音楽療法等社会奉仕に携わっている方々、オルガニストとしてご奉仕、その為にレッスンに励む方等、幅広い年齢層の中で仲良く歌い、それを通して和やかに話し合い学べる場である事が嬉しく楽しいと感じております。

甲東教会で第二、第四金曜日・十時半から十二時まで練習していますので皆様ご参加下さい。大歓迎です。

連絡先 74 高橋文子

末筆ですがファンタジーよりいつも暖かいご援助を頂き感謝致しております。

67回生二人の方の
音楽生活50周年記念
リサイタル

68 酒井 和子

一九五〇年卒業の内田除子様(相愛大学名誉教授P)岡田晴美様(KC名誉教授Vo)の音楽生活50周年記念リサイタルが開かれました。

5月7日、いずみホールでの内田様のリサイタルは満員の聴衆で、30周年・40周年の時も聴かせて戴いている私にとっては年輪の深さが感じられる演奏でした。いつもの力強さと優しさに会場全体を気品と温かさに包んでいく不思議な音の世界。今回もそのエネルギーを戴き自分の糧とさせて頂きました。



11月28日、ザ・シンフォニーホールで、外山雄三氏



指揮のオーケストラをバックに、岡田様のリサイタルは始まりました。広いホールは満員で、鮮やかな赤いドレスでの御出演と、バラエティに富んだ曲目に、会場の雰囲気は益々華やかになって参りました。音楽家の嘉納愛子先生の「岡田さんは幾つになっても華があるのよ。これは誰にでもあるものじゃないのよ」とのお言葉を思い出しました。アンコールの時に、外山氏より「次は60年を楽しみに致しましょう」というお言葉があり、会場全体がとてもいい雰囲気になって終わりました。

演奏家としてまた指導者としてお二人の一層のご発展とご健康を心よりお祈り申し上げます。

クラブファンタジーのタベ

発足50周年記念

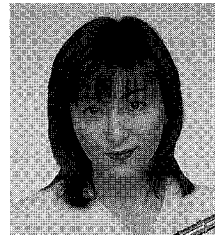
日時：2001年11月1日(木)
午後7時開演
場所：いずみホール

出演者：荒田 祐子 97 (Vo)
釜洞 祐子 97 (Vo)
安藤 史子 102 (Fl)
野村 幸代 102 (P)
神谷 朝子 105 (Hp)

クラブファンタジー・フェスティバルオーケストラ
指揮 黒岩 英臣

曲目：モーツァルト
フルートとハープのための協奏曲
グリーグ
ピアノ協奏曲
ピゼー
歌劇「カルメン」より
團 伊玖磨
歌劇「夕鶴」より

他



安藤 史子



野村 幸代



神谷 朝子

今年のクラブファンタジーのタベは、50年という大きな節目を記念し、初めての試みとして、会員を主体に編成したオーケストラ伴奏による豪華な演奏会を企画致しました。会員の皆様の大きなご協力により、いずみホールでのコンサートを盛り上げて頂きますようお願い申し上げます。



荒田 祐子

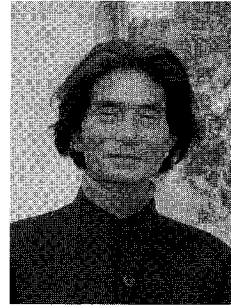


釜洞 祐子

追悼

名誉教授

猪本 隆 先生



祈り

元音楽学部ピアノ科教授
土肥 みゆき

晩秋の空の下、どこからともなく枯草を焼くにおいがしてくると、異国であることも忘れて山里への道や海辺の道を旅して歩きたい気持ちです。郷愁という訳でもないのですが…。毎日が静かに過ぎてゆきます。

Fraiburgより 猪本 隆

「造化の神の創り給うた大自然の懐の中に猪本さんは幾度も旅立ってゆくのです。

鋭くときざまされた純粹

な感性を持つ猪本さんはこの俗っぽい現実生活に時には疲れ果て、時には耐えきれなくなつて、真実なる故に孤独な魂の世界へと旅立ってゆくのです。

夕焼けの光の中に刻々と沈みゆく野や森、遙かな空にまたたく星影、ひそやかに咲く楚々とした花々、明け方の唄を奏でる鳥達、海、岬……めぐりゆく四季の営みと素朴な人々との心のふれあい、蘇つた安らぎの中から詩は音となり音は猪本さんならではの品格の高い透明な宇宙を形作つてゆくのです。長い思考の中から削りとられた音、書き替えられた音、そしてやつと生まれてきた音達はやさしい愛を湛えて激しく又ひそやかに私たちの心の中にしみ込んでいきます。…之はあなたが好まれた、私のメッセージです。

猪本さん、あなたにこの世で最後にお目にかかれたのは昨年三月二十五日 詩人堀内幸枝さんの「桃の花会」でした。あなたは新し

く出版された「語り歌曲集」を皆様に紹介され、「定年で自由になつたら山小屋でも建て星空を見あげながら作曲に専心したい。」と静かにしかし夢を含んだ明るい声で話されました。

それから僅か半年、癌があなたの貴重な刻を奪い去つてしまつたのです。無念です。でも御家族の深い愛に支えられかたくなあなたな心もときほぐされて安らかな涙と共に昇天されたと聞きました。

しかしあなたの珠玉の歌曲達は、貴く愛されていつまでも歌い続けられてゆくと思つています。

猪本先生有り難う

いざいしました
118 中村 有紀子

「旋律というの言葉です。だから、曲は誰が聞いても分かる言葉、美しい言葉で書きなさい。」先生からいつとも言われていました。

作曲の勉強を始めたばかりの私には「基礎から徹底的

ような自分になつてしまいました。

九月のある日、私は先生の夢を見ました。「私が休んでいる間に一体君は何をしていたんだ？」と先生に言われ、目を覚ましました。怠けてしまつていた私に先生が励ましの「喝」を入れて下さつたのです。その二日後に、先生の悲報に接しました。しばらくの間、夢の中の先生と、悲しいお別れとの区別がつかなくなつていました。

私は今、猪本先生からご紹介いただいた永田孝信先生のご指導を受けながら、卒業作品に取り組んでいます。先生、是非聞いて下さい。

永眠会員

- 50 市原ふじ子 99. 2. 5
- 88 竹村万里子 99. 12. 3
- 72 大久保幸子 00. 3. 20
- 69 谷口 洋子 00. 4. 24
- 49 長谷川みち 00. 6. 18
- 76 堀井 敦子 00. 6. 21
- 67 中島多摩子 00. 12. 28
- 45 新庄 順子 01. 2. 6

昨年、クラブファンタジーの夕べを十一月十六日(木)宝塚ベガ・ホールで開催致しました。出演者の方々は、内容の濃いご熱演をいただき、又、会員の皆様のご協力により、大会のうちに終えることができました。今年は、五十年記念演奏会となります。多くの方が御来場下さいますよう、お願い致します。



クラブファンタジーでは、演奏会をされる方の後援をしております。ここに昨年度の後援状況をお知らせ致します。今後、演奏会の後援を希望される方は、後援依頼書を左記までご請求下さい。



クラブファンタジー
後援について

93 羽溪 慶子

クラブファンタジーの夕べ
2000年11月16日(木)
於：宝塚ベガ・ホール

第一部	
1. フルート独奏	長谷川博子 M108 専109 専108 専109 伴奏 山岸 千明
「萎める花」によるフルートと ピアノのための変奏曲 ……シューベルト	
2. ピアノ独奏	濱田 あや M111
「ゴイエスカス」より 嘆き、またはマハと夜鳴きうぐいす 愛の言葉 ……グラナドス	
3. ソプラノ独唱	唐澤まゆこ M110 伴奏 山岸 陽子 M110
オペラ「ミトリダテ」より ひどい苦しみ ……モーツァルト (アスパーシアのアリア)	
「鳥への歌」より かごの中の小さなカナリア ……ベッツ オペラ「ロメオとジュリエット」より 私は生きたいの ……グノー (ジュリエットのワルツ)	
第二部	
1. ヴァイオリン独奏	黄堂 英美 M90 伴奏 岩田 朋子 M100
イタリア組曲 ……ストラヴィンスキー	
序 奏	
セレナード	
タランテラ	
ガヴォットと2つの変奏曲	
スケルツォ	
メヌエットと終曲	
2. ピアノ独奏	山内 鈴子 M91
ソナタ 第1番 作品22 ……ヒナステラ	
第1楽章 アレグロ マルカート	
第2楽章 プレスト ミステリオーソ	
第3楽章 アダージョ モルト アパッシオナート	
第4楽章 ルヴィド エト オスティナート	

2000年度 後援演奏会		
1. ソプラノ ジョイントリサイタル 牧 和子 (M83) 内海節子 (M89)	4月29日	12. 響の会 第11回作品発表コンサート 丸尾喜久子 (M93) 田林須美江 (M96) 橋本玲子 (M99) 大倉恭子 (M102) 大野和子 (M104) 竹家富紀子 (M106)
2. 岡本明美メゾ・ソプラノリサイタル (M98)	5月21日	13. 宮 貴子ピアノリサイタル (M104)
3. ピアノコンチェルトの夕べ 奥村智美 (M74) 山内鈴子 (M91) 岩田朋子 (M100) 中村美生子 (M101) 熊谷啓子 (M101)	5月27日	14. 小池 泉ピアノリサイタル (M105)
4. 久保啓子「スピリチュアル・コンサート」(M98)	6月11日	15. 菊本恭子ヴァイオリンリサイタル (M109)
5. ワルシャワ・フィル＝コンサートマスターとの共演による室内楽の夕べ 内田博世 (M100)	6月22日	16. 中出悦子チェンバロリサイタル (M105)
6. ル・トレエフル チャリティコンサート 藤溪優子 (M108) 菊本恭子 (M109) 福島千夏 (M114) 正木叔子 (M115) 林 朝子 (M117) 添 光 (M117) 土井理加 (M117) 西田真由子 (M117)	7月1日	17. 碓山典子ピアノリサイタル (M105)
7. THE WIND ジョイントコンサート 山田裕子 (M116) 佐納美保 (M113) 森川華世 (M109) 樺田真須子 (M105)	7月15日	18. Trio Concert 國友京子 (M115) 西村優子 (M114)
8. 西 順子チャリティコンサート (M99)	7月28日	19. 岡田晴美音楽生活50周年記念リサイタル (M67)
9. 大江美香ピアノリサイタル (M104)	9月3日	20. 島 敏子ピアノリサイタル (M108)
10. 中村美生子ピアノリサイタル (M101)	9月30日	21. 第8回クライスコスモスコンサート 塚本紀子 (M108) 多賀万里子 (M115) 多賀万純 (専117) 谿 博子 (M114)
11. ブシケ ファミリーコンサート 石原恭子 (M86) 橋本保子 (M86) 山口香子 (M86) 道幸明美 (M93)	9月30日	22. 砂田佳奈ピアノリサイタル (M117)
		23. 石神千代ピアノリサイタル (M106)
		24. ピアノ・トリオの夕べ 前中明子 (M77) 松本素矢子 (M101)
		25. 樺田真須子ソプラノリサイタル (M105)
		26. Research Activities Concert 岸本吉世 (M101)
		2001年2月4日
		2月26日

卒業にあたって

118 中野 薫 (Vo)
118 平野 栄利 (P)

卒業を迎えるにあたって神戸女学院で過ごした四年間を振り返り、周りの環境にとても恵まれていた事を改めて感じております。厳しさと温かさをもってご指導下さった諸先生方をはじめ、学生の表情をよく見て下さっていた事務室の方々、研究の為の資料や情報をご提供下さった図書室の方々への感謝の気持ちで一杯です。また、月曜日四限目のリサイクルは実技レッスン同様に貴重な時間でした。先輩や友達との演奏を聴く事

により学ぶ事も多く、二回生になると出演の機会が与えられ、三回生ではコンチェルトを演奏し、四回生ではソロリサイクルを経験しました。実技試験以外に人前で演奏する機会がこの様に設定されていた事はとても有難い事であり、神戸女学院ならではのカリキュラムだと思えます。四回生になり、音楽を深く学ぶにつれて感じる事がありました。それは、音楽の道のは本当に果てしなく続いている事と、ようやく真のスターラインに立っているという実感でした。今後、この四年間に学んだ事を糧として努力して参ろうと思えます。

お慶び

次の方々が受賞なさいました。おめでとうございます。

- ・釜洞 祐子 (97)
平成12年度兵庫県芸術奨励賞。
- ・鈴木 陶子 (109)
大阪府舞台芸術奨励新人賞。
- ・長谷川 ゆり (110)
2000年第12回日本声楽コンクール第1位、ならびに東京都新聞賞、R・シュトラウス賞、読売新聞社賞。
- ・岡谷 かおり (111)
第30回国際青年音楽コンクール作曲部門入賞。第1回フルートオーケストラ作曲コンクール第2位。

関東支部だより

91 中尾 雅子

二〇〇〇年度関東支部総会は、5月25日、日暮里サニーホールにて参加者約60名で開催されました。総会後には下記の音楽会が開か



クラス委員総会の報告

クラブファンタジーのクラス委員総会が、二〇〇〇年五月十五日(月)、甲子園都ホテルにて開かれました。(二年に一度)

讚美歌に始まり、会長挨拶、新旧役員紹介、活動報告、クラス委員の役割の説明などで進行しました。

れ卒業生の方々の演奏に久しぶりにふれることができ、楽しい時を過ごしました。

今年度総会は、5月22日(火)同ホールにて、開催します。総会後には、岡田会長によりまずお話と公開レッスン等を予定しております。皆様の御参加お待ち

しております。また関東支部には、「ゆりの会」という年三回の発表・リサイクルの場があります。こちらの御参加もお待ちしております。詳細は左記までお問い合わせ下さい。

M 96 大山 文子

〈プログラム〉

1. ピアノ独奏 82 浅香 悠紀子
ラプソディー-12番 …リスト
2. ソプラノ独唱 100 小松 恵美
伴奏 土屋 くらみ子
星の夜 …ドビュッシー
いいえだんな様
“テレジアのちぶさ” …アーランク
3. ピアノ連弾 59 田山 みつゑ
82 浅香 悠紀子
日本の四季より …中田喜直
・春がきて桜が咲いて…
・五月晴れと富士山
4. ピアノ独奏 90 穴戸 友子
バラード4番 …シヨパン
- 休 憩 -
5. ピアノ連弾 57 中村 智恵子
82 浅香 悠紀子
スラブ舞曲 op.72-2 …ドボルザーク
6. ヴァイオリン独奏 88 龍治 史子
伴奏 仮谷 通子
クロイツェルソナタ
1楽章 …ベートーベン
7. ピアノ独奏 86 上柳 明子
オーベルマンの谷 …リスト

今回は初の試みとして、

若本明志音楽学部長にお願いいただき、母校音楽学部の現況をお聞きして、大変有意義でした。

て頂いております。

講師に欠員があった場合、その中から音楽教室委員会で選考して決めさせていただきます。応募資格

めぐみ会音楽教室からお願い

めぐみ会では、音楽学部卒業生を講師として教室を開いておりますが、その講師希望者を一九九四年より公募し、登録をし

詳細はめぐみ会事務所迄お問い合わせ下さい。

'01年度音楽学部教職員

〔専任〕

音楽学部長 前中 明子 教授 77
 学 科 長 澤内 崇 教授
 学生主事 中村 健 教授
 西 明美 教授
 教 授 池田 洋子 (P)
 前中 明子 (P)
 中村 健 (Ch Orc)
 西 明美 (Vo)
 西田 直孝 (Fl)

音川 絃一 (P)
 斎藤 言子 (Vo) 94
 澤内 崇 (Co)
 田中 修二 (P)
 津上 智実 (音楽学)
 若本 明志 (Vo)
 山上 明美 (P)
 角倉 一朗 (音楽学)
 特任教授
 客員教授 ニキタ・ユジヤニン (P)
 助 教 授 石黒 晶 (Co)
 橘 茂 (Vo)

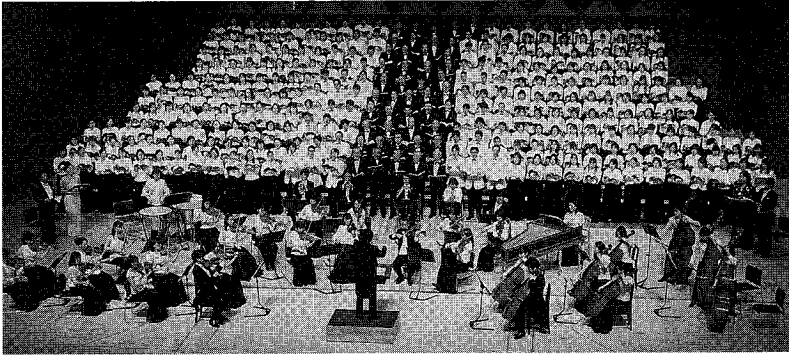
講 師 辻井 淳 (Vn)
 事務職員 佐々由佳里 (P)
 坂井 紀子
 松浦 陽子
 〔新任〕
 非常勤講師 水野 信男 (民族音楽)
 大倉 恭子 (Solo) 102
 横田 秀孝 (音楽) (リサイタル)
 〔退任〕
 尾崎 文子 (P) 75
 上柳 明子 (P) 86

創立125周年記念

音楽学部定期演奏会

二〇〇〇年度の定演は十二月九日、一連の記念行事の結びに、学院発祥の地神戸のこくさいホールで行われた。五代院長デフォレスト女史の詩 "Beauty Be-comes a College" による記念歌(澤内教授作曲)の後、ヘンデルの「メサイヤ」が中村教授指揮のもと、独唱が斉藤・西教授・橘助教授・吉田先生、男声は同志社グリーン・クロージャー・クラブ・神戸中央の応援を得、演奏された。

(音楽学部事務室)



公開レッスン・講座

学院内で催される公開レッスンの講座をお知らせします。新規に聴講希望の方は、お申し込み下さい。

82 亀井 洋子

2000年度公開レッスン・講座

1. ジャン・ミシェル・ダマーズ
演奏と公開レッスン 4月11日
2. 松本美和子先生
声楽公開レッスン 6月27日・10月19日
3. ルステム・ハイルディノフ
ピアノリサイタル 10月30日
4. ボリス・ベクテレフ先生
音楽研究科特別公開レッスン 1月26日

春の新人演奏会

二〇〇〇年度卒業演奏会
(第118回58名) は、三月
(五・六・七)日の三日間、
神戸女学院講堂で行われま
した。

本年度卒業生のうち選抜

音楽学部新人演奏会			
(P)	藤原 友紀	古屋 尚子	
	平野 栄利	河合 由夏	
	西脇 恭子	阪本真由美	
	佐藤 由佳		
(Org)	大日向聡子		
(Vo)	平田 深雪	富永 海和	
(Fl)	小池 裕子	(Hrp) 佐々木千恵	
(Per)	大館 史子		

東京読売新人演奏会	5月4日	東京文化会館大ホール
藤原 友紀		
関西新人演奏会	5月15日	いづみホール
佐々木千恵	富永 海和	
兵庫県大学新人演奏会	5月19日	県民小劇場
小池 裕子	西脇恭子	5月20日
大学新卒推薦音楽会	4月15日	
	西宮市民会館	アミティホール
	古屋 尚子	平田 深雪
オルガン新人演奏会	4月29日	京都コンサートホール
大日向聡子		

された方達による新人演奏
会は、四月十八日(水)午
後六時半よりいづみホー
ルで、例年通りクラブファン
タジー協賛で行われます。
クラス委員を通じて入場
券をご依頼申し上げますの
でよろしくご協力下さい。
(入場料千円)

お知らせ
名簿、まだ少し在庫があ
ります。一冊千五百円で、
追加注文を受けつけており
ます。尚住所変更された場
合は、必ず左記へお届け下

87 八木 蓉子

さい。名字変更はふりがな
をお願ひします。

2001年度クラス委員

53	鈴子	77	新
54	55	78	新
56	58	79	新
57	新	80	新
59	新	81	新
60	新	82	新
61	新	83	新
62	新	84	新
63	新	85	新
64	新	86	新
65	新		
66	新		
67	新		
68	新		
69	新		
70	新		
71	新		
72	新		
73	新		
74	新		
75	新		
76	新		
77	新		
78	新		
79	新		
80	新		
81	新		
82	新		
83	新		
84	新		
85	新		
86	新		
87	新		
88	新		
89	新		
90	新		
91	新		
92	新		
93	新		
94	新		
95	新		
96	新		
97	新		
98	新		
99	新		
100	新		
101	新		
102	新		
103	新		
104	新		
105	新		
106	新		
107	新		
108	新		
109	新		
110	新		
111	新		
112	新		
113	新		
114	新		
115	新		
116	新		
117	新		
118	新		

会費についてのお願い

64、108回の方は年会費千
円をファンタジーだよりに
同封の振り込み用紙で、ご
送金下さい。
御自身の会費納入状況を
知りたい方は、会計 高山
までご連絡下さい。

新年度役員

会長	67 岡田 晴美
副会長	86 稲村 邦子
	70 高山 和子
	82 亀井 洋子
	87 八木 蓉子
	90 岩永美知子
	90 松村美知子(新)
	90 岩村 由紀
	91 大内山裕美子
	92 生島美紀子
	93 羽溪 慶子(新)
	93 三成 育子(新)
会計監査	77 小林 郁子
	84 岩津 素子

編集後記

50周年記念号に何か特
集をと思い、ファンタジー
と共に歩んでこられた先
輩方に当時のお話をお伺
いしてみました。ファン
タジー創立者の美田先生
の存在を知り、先輩方の
母校に対する熱い思いを
伺い、改めてこの伝統を
受け継いでいかなければ
と、身の引き締まる思い
です。